豊頃町長選挙
無投票で宮口孝氏が当選

任期満了に伴う豊頃町長選挙が４月11日に告示され、立候補を届け出たのは現職で再選を目指す宮口孝氏（茂岩栄町・76歳）一人だったため、無投票で同氏の４度目の当選が決まりました。

４月17日、午前11時からえる夢館委員会室において、豊頃町長当選証書付与式が行われ、町選挙管理委員会の小野木英毅委員長から宮口孝氏に豊頃町長当選証書が手渡されました。

第４期宮口町政スタート
豊頃町を愛する心を育むために

あたたかい 心がかよう 豊頃（まち）づくり

私は、この度の豊頃町長選挙におきまして町民皆様の力強いご支援を賜り、引き続き町政運営を担わせていただくこととなりました。

平成17年の初当選以来、３期12年にわたって町民の皆様からの負託に応えるべく対話を重視し、「やさしさと躍動のふれ愛タウンとよころ」の実現のため、本町の21世紀プランであります「第４次豊頃町まちづくり総合計画」さらに「豊頃町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる諸施策に基づき持続可能な地域形成を目指し、まい進してまいりました。

今日、我が国を取り巻く社会情勢は混迷の度合いを深めております。朝鮮半島における政情不安、世界中に拡散するテロの脅威、米国政権交代後の「環太平洋パートナーシップ協定（ＴＰＰ）」の行方、また、東日本大震災、熊本地震からの復興、原子力発電等エネルギー政策の先行き、深刻さを増す少子高齢化や人口減少など、これらの問題は、地方自治体においても極めて厳しいものとなっております。

しかし、こうした中にあっても、これからの豊頃を担う若者や子どもたちが、ふるさとを愛する心を持ち続けられるように、安心して暮らせる町、皆さんが生き生きと働き続けられる小さくても活力ある町づくりを積極的に推進しなければなりません。

私は、報徳のおしえに培われた歴史と豊かな自然に恵まれた豊頃町のさらなる発展と次の世代へと引き継ぐため、「あたたかい　心がかよう　豊頃（まち）づくり」の実現に向け、誠心誠意努力してまいりますので、町民皆様のなお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

豊頃町長　宮口　孝

４月24日初登庁で職員から祝福を受ける宮口孝町長

プロフィール
町長　宮口　孝

昭和15年10月7日豊頃町生まれ。

北海道立池田高等学校卒業後、昭和38年に豊頃村役場に奉職。

税務課長、産業課長、総務課長を歴任し、平成元年5月から平成13年5月まで助役を務める。

その後、株式会社DISPO代表取締役社長などを務め、平成17年4月の選挙で豊頃町長に初当選し、現在に至る。

1 安心で安全なまちづくり
◇安心して暮らせる住環境を整備します
◇地域公共交通を確保します
◇移住、定住環境を促進します

2 故郷の資源を生かしたまちづくり
◇基幹産業の強化と商工業等の発展に向けた支援を行います
◇体験活動型観光を推進します
◇雇用促進に向けた情報を発信します

3 人づくりを進めるまちづくり
◇郷土学習を推進します
◇多世代が交流できる場を創設します
◇いきいきと学ぶ生涯学習を推進します

4 やさしい福祉 心ふれあうまちづくり
◇切れ目のない福祉サービスを提供します
◇子育て環境を整備します
◇保健、医療、介護サービスの充実を図ります

5 町民が力を合わせるまちづくり
◇協働のまちづくりを推進します
◇防災・減災にむけたまちづくりを推進します
◇効率的な行政機構を推進します